

あきつ



No.17 令和5年9月12日

校長 太良木 香江

土曜授業、道徳科の授業参観ありがとうございました。

9月9日(土)の授業参観には、多くの保護者の皆様にご参加くださりありがとうございました。今回は道徳科の授業をご覧いただきました。道徳科の目標は「よりよく生きるための基盤となる道徳性を養う」ことにあります。目標を読むと、とても難しく感じる方もいらっしゃるかもしれませんが。道徳科では、教材を活用して道徳的価値(例えば友情、個性の伸長など)について自分事として考え、友達と話し合い、今後の自分の生活や生き方に生かしていくことを大事にしています。また、理解した道徳的価値から自分の生活を振り返り、自らの成長を実感したり、これからの課題や目標を見付けたりすることも望まれます。

私自身、道徳科の授業と各教科等と関連した道徳教育を大切にして、これまで子どもたちと向き合ってきました。例えば、道徳科で学習した道徳的価値が他教科の学習と重なり、子どもたちから「先生、今日の学習(体験)はこの間の勉強した道徳と似ていますね」という発言が聞かれたときはとてもうれしい気持ちになりました。今も始業式・終業式や学校集会等で子どもたちに話をするときは必ず「心」に関することを取り入れています。

保護者の皆様にも授業後に感想等、いただきありがとうございました。



2年生：自分のよさについて見つめていました。



4年生：自分ならどうするか、黒板に一人一人考えを掲示しています。



6年生：自分を守るためにはどうするよいか、グループで考えました。



コスモス学級：友達について考えたことを、タブレットを使って発表しました。

水難事故防止について

まだまだ暑い日が続いており、プールなどに行く機会があると思います。夏休み前に学校全体で水難事故防止に向けて「海や川、プールに行く際は大人の方と一緒にいくこと」を子どもたちに話しています。この夏は水難事故のニュースを多く聞きました。子どもたちの命を守るためにも保護者の皆様の目の届くところで遊泳をお願いいたします。また「いつ、どこで、誰と、何をして遊ぶのか」もお声かけください。

【 学校教育目標 】

一人一人が輝く、笑顔あふれる学校
自ら考え主体的に行動する人を育む教育の推進
～考える子・チャレンジする子・つながり合う子～



8・9月の生活目標 きもちのよいあいさつをしよう
～自分から進んであいさつをしよう～

あ あかるいあいさつ
き きれいな学校
つ つながるこころ
つながり合おう

ホームページ
QRコード